

# 2022（令和4）年度 事業報告書

社会福祉法人山鳩会  
法人本部

## 1. 理念・方針

### （1）法人理念

#### ①障がいがある人に…

自分の持っている力を発揮しながら、普通の生活を営み、自らが社会に価値のあるものである事に気づき、自己実現していけるよう支援する。

#### ②障がいがある人の家族に…

障がいがある人への思いを受け止め、それを実現していく。

#### ③援助者には…

障がいがある人と共に歩みつつ、自己実現を図るために必要なサービスを提供し、常に向上的である人材に育てる。

#### ④地域の方に…

共に生きていく環境を実現するために、お互いにメリットのある関わりを築いていく。

### （2）目的

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

## 第二種社会福祉事業

### （イ）障害福祉サービス事業の経営

#### 【生活介護事業所】

・ひなたの道 （指定年月日：平成28年10月1日 事業所番号：1313600080）

#### 【就労継続支援（B型）事業所】

・ひなたの道 （指定年月日：平成28年10月1日 事業所番号：1313600080）

・あきつの園 （指定年月日：平成24年04月1日 事業所番号：1313600072）

・なごみの里 （指定年月日：平成27年04月1日 事業所番号：1313600403）

・みどりの森 （指定年月日：平成27年04月1日 事業所番号：1313600387）

#### 【自立訓練（生活訓練）】

・みどりの森 （指定年月日：令和03年12月1日 事業所番号：1313600387）

#### 【共同生活援助】

・せせらぎの里たまこ （指定年月日：令和02年10月1日 事業所番号：1323600989）

・せせらぎの里あおば （指定年月日：令和04年04月1日 事業所番号：1323600989）

・せせらぎの里くめがわ （指定年月日：令和04年04月1日 事業所番号：1323600989）

#### 【短期入所】

・せせらぎの里 （指定年月日：令和02年10月1日 事業所番号：1313601005）

【東京都認定短期入所】

- ・せせらぎの里くめがわ（指定年月日：令和 04 年 04 月 1 日 事業所番号：なし）

【日中一時支援】

- ・せせらぎの里くめがわ（指定年月日：令和 04 年 04 月 1 日 事業所番号：なし）

(ロ) 障害児通所支援事業の経営

【児童発達支援事業所】

- ・幼児室ポッポ（指定年月日：平成 25 年 04 月 1 日 事業所番号：1352700064）

【放課後等デイサービス】

- ・こぼと（指定年月日：令和 04 年 04 月 1 日 事業所番号：1352700239）

(ハ) 相談支援事業の経営

【特定相談支援事業】

- ・山鳩会相談支援事業所（指定年月日：令和 04 年 04 月 1 日 事業所番号：1333600896）

【障害児相談支援事業】

- ・山鳩会相談支援事業所（指定年月日：令和 04 年 04 月 1 日 事業所番号：1372700219）

(3) 基本方針

今年度は東村山手をつなぐ親の会の事業譲渡を受けて、新たに共同生活援助・放課後等デイサービス・特定相談支援事業・障害児相談支援事業・東京都認定短期入所・日中一時支援の事業所が新設された。一昨年度より準備を進めてきたこともあり開所当初から大きなトラブルなく順調に事業運営を行い、利用者の方も安心して日常生活を満喫していた。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により通常の事業運営を行うことが困難となる場面が多少残っており、事業所の休止や余暇活動の縮小など安定した事業運営を行うことが難しかった。山鳩会では利用者・職員及び関係者の協力もあり感染症の対策を徹底し可能な限り通常の事業運営を心掛けて開所することが出来た。

法人全体の運営や経営については、経営会議で山鳩会全体の課題や困難事案の解決に向けた議論を重ねて来た。四半期での決算報告を行い新たな事業を中心として法人全体の経営について検討を行った。今後の課題として中長期を見越した事業計画の策定や老朽化した建物についてどの様に安全・安心な事業運営が出来るか検討が必要となった。

## 2. 施設概要

- |          |                          |
|----------|--------------------------|
| (1) 施設種別 | 法人本部                     |
| (2) 設立年月 | 昭和 63 年 03 月             |
| (4) 施設規模 | 敷地面積 982.38㎡（ひなたの道内）     |
|          | 延床面積 996.24㎡             |
|          | 建物構造 鉄筋コンクリート造（地上 3 階建て） |
|          | 賃貸区分（土地）賃借（建物）法人所有       |

### 3. 職員構成

#### (1) 雇用契約あり

職 種	配置人数
事務長	1名
事務次長	0名
事務員 (常勤職員)	3名
事務員 (非常勤職員)	3名
合 計	7名

#### (2) 嘱託

医師・看護師 (0回/年)	0名
理学療法士・作業療法士 (0回/年)	0名
合 計	0名

### 4. 重点目標

#### (1) 理事会の開催

- 6月 2日 審議事項：事業報告、決算、定款の改正、給与規程・経理規程の改正、他  
10月28日 審議事項：第1次補正予算、運営規程の改正、育児休業規程の改正、他  
3月 2日 審議事項：第2次補正予算、事業計画(案)、予算、運営規程の改正、他

#### (2) 評議員会の開催

- 6月17日 審議事項：事業報告、決算、定款の改正、給与規程・経理規程の改正、他  
3月17日 審議事項：第2次補正予算、事業計画(案)、予算、運営規程の改正、他

#### (3) 監査の実施

- 5月11日 事業監査(ひなたの道、なごみの里、法人本部)  
5月16日 事業・会計監査(あきつの園、幼児室ポッポ、みどりの森、せせらぎの里)  
5月18日 会計監査(ひなたの道、なごみの里)  
5月19日 会計監査(法人本部)

#### (4) 経営会議の開催

- 毎月1回開催した(協議事項、報告、事務連絡、他)  
(4/15、5/20、6/17、7/15、8/19、9/16、10/21、11/17、12/16、1/20、2/17、3/17)

#### (5) 執行会議の開催

- 毎月1回開催した(協議事項、報告、事務連絡、他)  
(4/22、5/27、6/24、7/22、9/21、10/28、11/25、12/23、1/27、2/24、3/24)

#### (6) 合同職員会議の開催

- 4月1日と10月6日にひなたの道にて合同職員会議を開催した。

(7) 中堅職員の人材育成

今年度はグランドデザインを描く委員会を立上げ、各事業所間で問題となっている課題の中で喫緊の課題となる4つ（処遇改善金、行事見直し、利用者交通費、給食加算検討）を主に各事業所の中堅職員を中心として検討を重ね、其々の事業所以外に法人全体の課題を自分事として捉え討議するなど活発に意見を出し合う場を増やし、将来を担う人材育成に努めた。

(8) 財政状況の健全化

新たな事業が開所となり年度当初は利用者の獲得に不安があったが、6月には安定した利用状況となり年度後半には定員を充足する事が出来た。法人全体では就労支援事業の収入も増加しコロナ禍で落ち込んでいた就労支援関係の仕事も落ち着いて来た。燃料等の価格高騰による支出が増加したが補助金等を活用し平年並みの支出に抑える事が出来た。

(9) 事務局体制の拡充

新たな事業が開所となり法人全体の事業が拡大され、職務内容が多岐に亘り増加したため年度の途中で非常勤職員1名を常勤職員として雇用した。年度の後半にひなたの道で産前産後休暇・育児休暇の職員が2名おり法人本部から常勤職員を出向させた。安定した法人運営を行うためにも今後も事務局体制の拡充に力を入れて行きたい。

(10) 行政・他法人との連携

親の会の事業譲渡については東村山市と協議・報告を十分に行い運営状況の確認や事業運営について相互理解に努めた。また、新規事業開始に伴い他法人との連絡調整を密に行い利用者状況や書類等の情報交換を行った。

(11) 全事業所の見直し

グランドデザインを描く委員会で4つの事業課題（処遇改善金、行事見直し、利用者交通費、給食加算検討）について検討を行い、次年度以降の事業計画に反映できるよう準備を進めている。

(12) 新型コロナウイルス感染症対策

事業所間での人流を抑えるためにリモートでの会議を拡大した。主に執行会議、各部会、合同職員会議、安全運転講習会など事業所間での人流の抑制に繋がった。